

令和6年度3月 理事会議事録

I 概要

- 1 日 時：令和7年3月16日（日） 13：00～17：00
- 2 場 所：笠松運動公園アーチェリー場
- 3 出席者：根本、大塚、大谷、和智脩（補助：蒲沢）、横山（補助：和智 利奈）

II 議事要旨

開会に先立ち、大谷理事から強化・育成関係決算についての現状報告がなされ、兼補助金と協会財源それぞれの支出関係についての疑義の検討を行った。

次週にあらためて会計と強化・育成担当との打ち合わせを行い、総会に向けた整理をすることとした。

1 資料関係

(1) 令和7年度重点方針（案）

③特別会計の活用研究

特別会計活用の狙いは、ジュニアを含む成長中だが弓具を持っていない会員に対し、スキル向上への効果的な支援の実施である。具体的には IFL 方式の弓具を貸し出しできるように協会が一定数の（相応のレベルの）弓具を確保するもの。

検討結果として、弓具のみではなく将来にわたる備品関係の更新を考慮し、繰越金とその積立も検討することとした。7年度に理事会で検討を進め、一定の施行を行う。

積立対象備品（案）・ianseo 購入 ・コントローラー、ケーブル他競技会関係備品 ・大畳 等

(2) 事業報告

追記の上了承

(3) 収支決算

別途整理のうえ資料および監査報告を改めて作成する。

(4) 令和7年度の事業予定

・予定表記載項目のうち、4月と5月は確定する。6月以降、特に公認記録会と月例会の合同開催は、審判手配の関係から再度検討とする。

・国スポ選考は昨年度を参考として再度検討する。

(5) 役員改選

会長と顧問の意向を理事長が再度確認する。蒲沢さんを理事として推薦する。

また、規約改正が必要であるが、「事務局員」を廃止し、「グループ担当者」を新設する。

「グループ担当者」とは、理事会指定の範囲の業務（グループ）を担当する者とし、理事会への予定の承認、報告を行うことを前提として担当事務に関する裁量を持つものとする。

(6) 規約改正

文言整理のほか、「グループ担当者」を位置づける。

(7) その他

・4月5月の予定を、育成・強化グループ担当者予定の内田さんと岩崎さんに確認する。

・長谷川先生に高体連としての「指導者登録」費用の適否を聴取する。

2 その他

(1) 検討中であった射場利用案内（案）を確認し、配付準備を行う。

(2) 昨年の総会は時間を食い過ぎていたが、原因の一つに単純な質問が多くあったことがある。今年度は事前に質問を受け付け、総会時には回答を用意しておくことで会議時間の短縮を図る。

3 閉会